

令和5年度

事業実績報告書

社会福祉法人 中泊町社会福祉協議会

令和5年度事業実績報告書

法人運営事業関係

1. 心配ごと相談事業

町民のあらゆる心配ごと相談に対応するため、毎月第3水曜日に心配ごと相談所を開設する。

緊急時の相談は、平日の社協営業時に対応を行う。また、心配ごと相談員の担当地域内においても相談できる体制をとっている。

また、行政監視行政相談センター、人権擁護委員、行政相談委員、心配ごと相談員の四者で開設する特設合同相談は原則、6月と12月の年2回開催する。

法律に関わる相談内容については、弁護士へ依頼し、8月に無料法律相談所を開催する。

◎心配ごと相談所

区 分	令和5年度		令和4年度		比 較
開設日数	10日		20日		△10日
相談件数	中里地域	15件	中里地域	29件	中里地域 △14件
	小泊地域	0件	小泊地域	1件	小泊地域 △1件

◎特設合同相談

開設期日 令和5年6月2日(金)・12月1日(金)

区 分	令和5年度		令和4年度		比 較
相談件数	中里地域	4件	中里地域	6件	中里地域 △2件
	小泊地域	0件	小泊地域	1件	小泊地域 △1件

(青森行政監視行政相談センター

行政相談官 ー 亀山昇平 氏、土屋拓之 氏、
渡邊大智 氏、高橋顕宏 氏 来所)

◎法律相談

開催期日 令和5年8月4日(金)

相談件数 3件

(坂田綜合法律事務所 弁護士 ー 坂田勝幸 氏 来所)

2. ボランティア活動事業

(1) ボランティア活動保険料の助成

ボランティア活動の普及と、ボランティア活動者の活動中の事故に備えて、保険掛金（Aプラン350円）の全額助成実施。

◇加入者数 449名 ※令和4年度 加入者数 464名

(2) ボランティア連絡協議会

ボランティア活動の健全な発展と、相互の連絡調整、情報交流を図るとともに、地域社会の福祉を増進することを目的とし、町内17のボランティア団体が加入。
(事務局 社協)

◇加入者数 357名（17団体）

※令和4年度 加入者数 343名（17団体）

3. ボランティア推進校事業

児童、生徒の社会福祉への関心や理解を深めると同時に、地域での具体的な福祉活動を通して「思いやる心・お互いに連帯し助け合う力を養うこと」を目的に町内小・中学校を事業指定し、福祉活動体験等を実施。

◇町社協指定校

武田小学校	（児童数	59名）
薄市小学校	（児童数	41名）
小泊小学校	（児童数	59名）
中里中学校	（生徒数	139名）

4. 高齢者交流事業

町内70歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、地域での元気な生活を継続するための一助とし、また、参加者同士が交流し、ふれあいのひとときを楽しんでいただくため、実施。

(1) 中里地域交流会（ふれあい昼食会）

◆高齢者交流事業

1回目

◇開催期日 令和5年7月6日（木）

◇開催会場 田舎館村「観光いちご園」・平川市「つがる温泉」

◇内 容 いちご狩り、つがる温泉で交流会
温泉入浴・昼食交流・女将の昔っこ

◇参加者数 45名

2回目

- ◇開催期日 令和5年12月7日(木)
- ◇開催会場 鶴田町「ゆったり温泉」
- ◇内 容 温泉入浴・昼食交流・ゲームなど
- ◇参加者数 39名

(2) 小泊地域交流会(ふれあい昼食会)

◆高齢者交流事業(中止)

◆小泊地域交流事業

- ◇開催期日 令和5年11月11日(土)
- ◇開催場所 小泊老人憩の家
- ◇内 容 昔の遊びで交流(お手玉、花札、おはじき、ドップなど)
ビンゴ大会、輪投げ大会
- ◇参加者 35名(小泊地域高齢者25名、小泊小学校児童ほか10名)

5. 配食サービス事業(小泊地域)(中止)

- ◇内 容 一人暮らし高齢者及び高齢者世帯を対象とした、ボランティアによる弁当の調理、利用者宅への見守り訪問を兼ねた配達を実施。
- ◇協 力 中泊町母子寡婦福祉会、小泊食生活改善推進員会、小泊婦人会、下前婦人会

6. 福祉機器貸出事業

在宅寝たきり老人等、介護を必要とする町民に対し、無料貸し出しを実施。

◇貸出機器及び件数

貸出機器	貸出件数
ベッド	12件
車椅子	9件
合 計	21件

※令和4年度 合計貸出件数 21件

7. 除雪支援事業

(1) 除雪ボランティア活動の相談、登録、斡旋

登録制の除雪ボランティアを組織し、自ら除雪が出来ない方で町内に身内などが居ない高齢者や障がい者等を対象に、冬期間において、日常生活に支障を及ぼしている部分の除雪を行う。

◇登録ボランティア数 3名

(2) 中泊町除雪レスキュー隊の受付窓口

町内のおおむね65歳以上の一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、ひとり親家庭など、家族や親戚、ご近所にも頼ることが出来ず自力での除雪が困難な方々に対し、中泊町建設業協会が主体で当会が受付窓口となり除雪作業を実施。

令和5年度	◇除雪相談受付世帯数	0世帯
	◇除雪レスキュー隊派遣世帯数	0世帯
	◇除雪ボランティア派遣世帯数	0世帯
令和4年度	◇除雪相談受付世帯数	5世帯
	◇除雪レスキュー隊派遣世帯数	4世帯
	◇除雪ボランティア派遣世帯数	0世帯

8. ハチの巣駆除支援事業

中泊町ハチの巣駆除レスキュー隊受付窓口

町内のおおむね65歳以上の一人暮らし高齢者や高齢者世帯、重度障がい者、低所得世帯など、家族や親族、ご近所にも頼れず、自力でハチの巣の駆除が困難な方々に対し、中泊町建設業協会が主体で当会が受付窓口となり作業を実施。

相談件数	実施件数	備考
12件	9件	中泊町建設業協会

9. 企画広報事業

(1) 社協だよりの発行

町民の皆様に、広く社会福祉に対する関心や理解を深めていただくため、また、行事のお知らせ、開催事業のスナップを掲載するなどし、発行。

◇発行年月 令和5年4月～令和6年3月(年12回)

(2) 「中泊町社会福祉協議会ホームページ」の管理運営

社会福祉協議会のホームページの定期的な情報更新を行い、社協だよりと同様、社協活動の紹介、行事のお知らせ等、様々な情報について、広く公開。

※Facebook（フェイスブック）、Instagram（インスタグラム）、X（エックス）（旧 Twitter（ツイッター））も活用し、若年層へも周知が図られるようより効果的な啓発を行った。

中泊町社会福祉協議会ホームページ 4, 864アクセス（年間）
13.3アクセス（1日平均）

10. たすけあい資金貸付事業

生活困窮者等の低所得世帯を対象に、生活の繋ぎ資金として援護するために原則5万円を限度額とし、貸付けを実施。

◇貸付件数並びに貸付金額

区 分	令和5年度		令和4年度		比 較	
中里地域	2件	60,000円	2件	91,000円	0件	△31,000円
小泊地域	1件	50,000円	2件	65,000円	△1件	△15,000円
合 計	3件	110,000円	4件	156,000円	△1件	△46,000円

11. 生活福祉資金貸付事業

(1) 資金貸付の実施

低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な援助を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を営んでもらうための資金貸付けを実施。

◇貸付件数等（累計）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
相 談 件 数	13件	14件	△1件
申 請 件 数	0件	1件	△1件
貸付決定件数	0件	1件	△1件
借受世帯数・件数	中里 17世帯 21件 小泊 2世帯 3件	中里 29世帯 39件 小泊 8世帯 11件	中里△12世帯 △18件 小泊 △6世帯 △8件

(2) 償還促進運動の実施

低所得世帯の自立更生の目的を踏まえ、滞納している借受人に対し有効適切な償還計画を進めるため実施。

◇面接期日 令和5年度未実施

12. 福祉安心電話サービス事業

中泊町緊急通報装置貸与の決定を受け、県社協への福祉安心電話サービス事業加入申し込みにより、対象者に緊急通報システムを設置。

区 分	令和5年度			令和4年度		
	中里	小泊	計	中里	小泊	計
前年度末 設置件数	17	1	18	19	1	20
新規取付	0	0	0	1	1	2
取り外し	4	1	5	3	1	4
当年度末 設置件数	13	0	13	17	1	18
緊急通報	5	0	5	19	0	19
相談通報	7	0	7	8	0	8
相談件数	7	0	7	21	1	22

13. ユアライフ応援事業

認知症、知的障がい、精神障がい、生活困窮に陥っている方々の権利を擁護するため、次の事業を実施する。

- ①成年後見事業（法人後見事業）
- ②フードバンクシステム補助事業
- ③生活困窮者自立相談支援補助事業
- ④日常生活自立支援補助事業（基幹的社協の窓口）
- ⑤日常生活費預かり事業（金銭の管理）
- ⑥お墓の見守り事業

令和5年度 利用者数 1名（中里 1名・小泊 0名）

14. 子育て支援事業

町内こども園へサンタクロース訪問によるクリスマスプレゼントの配付等を実施。

◇実施場所	こども園	人数	実施日
	こども園	(29名)	令和5年12月18日(月)
	薄市こども園	(22名)	令和5年12月21日(木)
	富野こども園	(31名)	令和5年12月22日(金)
	中里こども園	(94名)	令和5年12月25日(月)

15. 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

認知症、知的障がい、精神障がいなどの人が、自立した地域生活を送れるように権利を擁護することを目的に県社協（基幹的社協）が実施する事業の窓口となり、各種相談に応じる。同時に、事業による援助の必要が見込まれる場合には、基幹的社協、生活支援員と連携を図りながら利用者援助を実施。

令和5年度 利用者数 2名（中里 2名・小泊 0名）
令和4年度 利用者数 4名（中里 3名・小泊 1名）
生活支援員 小泊1名

16. 日常生活費預かり事業

日常生活費の出納管理が困難であり、日常生活に支障をきたす方、若しくは支障をきたすと認められる方に対し、日用品や食料品の購入について、適正な支出及び管理を行うことにより、利用者等の日常生活の安定を図るための支援を実施。

令和5年度 利用者数 3名（中里 2名・小泊 1名）
令和4年度 利用者数 4名（中里 3名・小泊 1名）

17. 成年後見制度利用のための支援及び「法人後見事業」の実施

判断能力が不十分な認知症高齢者、知的障がい及び精神障がいを持つ要支援者が成年後見制度を利用するにあたり、その支援をすることにより、要支援者がその有する能力を活用し、自らが希望する自立した日常生活を営むことができるよう環境整備の実現を目指す。また、社協ならではの組織、ネットワークを活かしながら、当法人が後見人等に就任し後見事務を行う「法人後見事業」を実施する。

令和5年度 利用者数 3名（中里 3名・小泊 0名）・相談者数 5名
令和4年度 利用者数 2名（中里 2名・小泊 0名）・相談者数 1名

18. フードバンクシステム構築事業

生活困窮者の自立支援等を目的にコープフードバンクから余剰食品等の無償提供を受け、つがる西北五社協職員連絡会内にフードバンクシステム部会を設置し、広域的な支援物資の在庫管理と配給を行う。

※ 中里エアーサービス様から玄米 780 kgの提供
（うち 390kg をつがる西北五管内社協で分配、その他中泊町の生活困窮世帯へ配給した）

令和5年度 利用者数 78名（中里 69名・小泊 9名）
令和4年度 利用者数 41名（中里 30名・小泊11名）

19. 福祉サービス苦情解決事業

社協で実施している福祉サービスに対する利用者からの苦情に対し、迅速、適切な苦情処理を図るための第三者委員を設置。

苦情解決第三者委員会

令和5年度 苦情受付件数 3件・苦情解決件数 3件

令和4年度 苦情受付件数 3件・苦情解決件数 3件

20. 社協会員増強運動

地域福祉推進のため、町民の皆様に福祉と参加のご理解ご協力をお願いするため、行政連絡員・民生委員のご協力をいただき、対象世帯全戸加入を目標に運動を実施。

また、団体への会員協力も併せて実施。

◇運動期間 令和5年8月2日～令和5年9月30日

◇運動実績

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
一 般 会 費	1,548,400 円 2,633 件	1,409,500 円 2,366 件	138,900 円 267 件
特 別 会 費	83,000 円 83 件	91,000 円 91 件	△8,000 円 △8 件
団 体 会 費	600,000 円 60 件	570,000 円 56 件	30,000 円 4 件
賛 助 会 費	75,000 円 25 件	80,000 円 22 件	△5,000 円 3 件
合 計	2,306,400 円 2,801 件	2,150,500 円 2,535 件	155,900 円 266 件

21. 共同募金運動

町民の皆様には国民のたすけあい赤い羽根共同募金へのご理解、ご協力をお願いするため、行政連絡員・民生委員児童委員のご協力をいただき一般募金（戸別募金）運動を実施。また、役場等職域への募金協力依頼や老人クラブ女性部や母子寡婦福祉会小泊支部の協力による町民祭街頭募金運動を実施。

◇運動期間 令和5年10月1日～令和6年3月31日

◇運動実績

区分	令和5年度	令和4年度	比較
戸別募金	1,536,214 円 2,652 世帯	1,445,350 円 2,548 世帯	90,864 円 104 世帯
その他の募金	158,872 円	154,488 円	4,384 円
学校募金	25,548 円 町内小中学校	27,827 円 町内小中学校	△2,279 円 町内小中学校
合計	1,720,634 円	1,627,665 円	92,969 円

22. 赤い羽根ポストコロナ助成事業

新型コロナウイルスの影響が長期化した中で、社会的孤立や経済的困窮者などの問題が深刻化しており、誰にも相談することができないまま地域の中で孤立することで、状況が悪化するなどの可能性があることから、住み慣れた地域で困りごとを抱えた人に気づき、つながり、見守る人材（つながりワーカー）の存在を地域に増やしていくことと、現見守り協力員のスキルアップを目的に研修会を開催。

1回目

開催日 令和5年10月12日

内容 地域の見守り活動推進事業

老人クラブがめざす友愛活動について 第1部

2回目

開催日 令和5年10月27日

内容 地域の見守り活動推進事業

老人クラブがめざす友愛活動について 第2部

3回目

開催日 令和5年12月6日

内容 地域でつながるご近所みまもりさん 養成講座

4回目

開催日 令和6年 3月22日

内 容 地域の見守り活動推進事業

民生児童委員の役割について

参加対象 地域の見守り交流協力員、その他

23. 中泊町社会福祉大会の開催

◇開催期日 令和5年11月2日(木)

◇開催場所 中泊町総合文化センター「パルナス」

◇参加者数 250名

◇開催内容 第1部 記念講演

演題 「元気があればなんでもできる」

講師 落語家 三遊亭 大楽 氏

第2部 式典

社会福祉事業に功績のあった個人及び団体の表彰

◇被表彰者 表彰の部 鎌田義孝 阿部一男 今涉 磯野譲 高橋良子

橋本美津男 東山綾子 野上一幸 熊木敏彦 岩間繁義

米塚テツ子 三上睦男 青山修 松坂ミツエ 葛西和江

野上祐一 中村勝也 太田トミ 秋元英子 駒井昭江

今野柳子 成田やよゑ 太田裕子

感謝の部 ブルーロック東北本社 代表取締役 太田美友

宮越優子

第3部 町内4園の園児による発表会

中里こども園 富野こども園 薄市こども園

こどまり保育園

24. ボランティアセンター事業

(1) つがる西北五地域社会福祉協議会災害時相互応援協定

つがる西北五地域社会福祉協議会の管内において災害が発生し、被災した地を有する市町社会福祉協議会独自では社会福祉協議会としての救援活動が十分に実施できない場合において、つがる西北五地域社会福祉協議会相互間の応援を円滑に行うために、協定を結んだ。

災害時相互応援協定締結式

◇開催期日 令和5年7月28日(金)

◇開催会場 五所川原市生き生きセンター 会議室

◇連携社協 五所川原市・つがる市・鱒ヶ沢町・深浦町・鶴田町・中泊町

(2) 青森県内市町村社会福祉協議会災害時相互応援協定

青森県内において災害が発生し、被災した市町村の社会福祉協議会独自では十分な災害支援活動ができない場合に、青森県社会福祉協議会及び青森県内の社会福祉協議会が相互に協力して応援を行うために、協定を結んだ。

◇協定期日 令和5年9月7日

25. 地域連携ネットワーク構築事業

(社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業)

(中泊町地域貢献活動連絡協議会)

(1) 連絡協議会及びワーキンググループの開催状況

令和5年	6月	6日	第1回ワーキンググループ	10名参加
令和5年	7月	7日	第2回ワーキンググループ	11名参加
令和5年	7月	14日	第1回総会	16名参加
令和5年	9月	12日	第3回ワーキンググループ	9名参加
令和5年	11月	22日	第4回ワーキンググループ	8名参加
令和5年	12月	20日	第2回総会(兼研修会)	13名参加
令和6年	2月	27日	第5回ワーキンググループ	9名参加
令和6年	3月	29日	第3回総会	14名参加

(2) 地域ニーズ調査の実施状況

①住民アンケート調査

◇調査期間 令和5年10月25日～令和6年2月29日

◇対象者 住民座談会及び福祉団体等聞き取り調査に参加の住民の皆様

◇調査内容 地域貢献活動モデル実証(地域ナース活動等)の認知度、必要性等

②住民座談会

第1回	令和5年	10月	25日	すくすくこども館	17名参加
第2回	令和5年	10月	27日	すくすくしたまえ館	14名参加
第3回	令和5年	11月	7日	中泊町老人福祉センター	18名参加
第4回	令和5年	11月	8日	内潟公民館	19名参加
第5回	令和5年	11月	10日	武田公民館	24名参加

※社会福祉協議会地域福祉座談会と併催で実施。

③関係団体等聞き取り

第1回	令和5年	11月	1日	民生児童委員協議会	14名参加
-----	------	-----	----	-----------	-------

第2回	令和5年11月24日	老人クラブ連合会	50名参加
第3回	令和6年2月7日	向町百歳体操	16名参加
第4回	令和6年2月18日	田茂木町内会	23名参加

(3) 協議会会員研修事業

令和5年	8月17日	研修会	8事業所(団体)・12名参加 (ブランド形成とイメージアップ戦略)
令和5年	12月5日	研修会	6事業所(団体)・18名参加 (SNS活用セミナー)
令和5年	12月20日	研修会	8事業所(団体)・13名参加 (五所川原子ども宅食おすそわけ便について)

(4) 人材確保・育成事業

◇事業主支援

令和5年	8月17日	研修会	8事業所(団体)・12名参加 (ブランド形成とイメージアップ戦略) ※兼務
令和5年	11月6日	研修会	8事業所(団体)・13名参加 (衛生管理(HACCP)研修)
令和5年	12月5日	研修会	6事業所(団体)・18名参加 (SNS活用セミナー)

◇職場体験等(介護・生活支援サポートセミナー)

令和5年	11月12日	講義・実技	5名参加
令和5年	11月13日	講義・実技	7名参加
令和5年	11月19日	講義・実技	8名参加
令和5年	11月20日	講義・実技	7名参加

◇町民及び求職者向けセミナー

令和5年	8月2日	老い支度講座	17名参加
令和5年	10月15日	働く準備!健康増進セミナー	13名参加
令和6年	1月19日	生活支援サービスセミナー	27名参加
令和6年	3月7日	生涯現役を見据えた働き方と年金制度	6事業所(団体)・17名参加

◇合同面接会(事業者支援・町民及び求職者支援)

令和5年	8月26日	おシゴト説明会	参加企業(団体):7社(団体) 13名参加・企業(団体)11名
令和6年	2月24日	おシゴト説明会	参加企業(団体):8社(団体) 20名参加・企業(団体)14名

(5) マッチング支援 (相談窓口・事業啓発)

◇相談窓口

社会福祉協議会内に福祉的就労相談窓口を設置。

◇社協だよりに記事を掲載。(中泊町社協ホームページより閲覧可能)

(6) 地域ナースの活動状況

令和5年4月から週1日を基本とした町内の集いの場や各種行事、ショッピングセンター、各事業所等での健康チェック・健康相談を実施。

地域ナース活動者4名 健康相談合計 875名

(7) 共生の場づくり

①小学児童学習支援活動

・夏休み中の小学児童を応援「夏休み学習会」

参加者：児童 延べ52名・ボランティア先生 延べ13名

協議会応援職員 延べ8名

【小泊地域】中泊町高齢者生活福祉センター 令和5年7月26日

8月 8日

【中里地域】中泊町中央公民館 令和5年7月28日

8月 9日

・学びをささえる小学児童の「冬休み学習会」

参加者：児童 延べ43名・ボランティア先生 延べ18名

協議会応援職員 延べ10名

【小泊地域】中泊町高齢者生活福祉センター 令和5年12月27日

令和6年 1月10日

【中里地域】中泊町老人福祉センター 令和5年12月28日

令和6年 1月12日

②多世代交流会 (住民交流サロン活動) の実施及び実施支援

第1回 実施月日：令和5年11月11日

実施場所：小泊老人憩の家

参加者：43名

(小学児童11名・地域住民26名・関係者等6名)

第2回 実施月日：令和5年12月18日

実施場所：小泊老人憩の家

参加者：66名

(こどもり保育園児26名・地域住民28名・

関係者等12名)

第3回 実施月日：令和6年2月18日

実施場所：田茂木防災センター

参加者：30名

(幼児・小学児童5名・地域住民23名・関係者等2名)

③サンタクロースご家庭訪問（ボランティアサンタ活動）

実施月日：令和5年12月25日

実施拠点：小泊地域 中泊町高齢者生活福祉センター

中里地域 中泊町老人福祉センター

参加者：家庭3件（児童3名）・ボランティアサンタ2名

(8) 災害時の連携・支援体制（全3回）

①介護施設における「防災・減災」研修

実施月日：令和5年9月26日

実施場所：中泊町総合文化センターパルナス

講師：NPO法人青森県防災士会

事務局長・青森支部長 三浦 一郎 氏

参加者：21名

②業務継続計画（BCP）策定支援研修会

実施月日：令和5年11月29日

実施場所：中泊町中央公民館

講師：東京海上日動火災保険(株)青森支部

弘前支社 課長 由良 滋 氏

参加者：14名

(6法人(団体)・町内介護サービス事業所等7名(5事業所))

③防災対策研修「福祉避難所の理解」

実施月日：令和5年12月12日

実施場所：中泊町総合文化センターパルナス

講演：Zoomを使用したオンライン研修

1 福祉避難所の制度等の解説（役割・開設の流れ）

2 福祉避難所の現状と課題

講師：学校法人新潟青陵学園 新潟青陵大学

福祉心理こども学部 社会福祉学科 准教授 小柳 達也 氏

参加者：24名

(協議会会員20名(6法人団体)・

町内介護サービス事業所等4名(4事業所))

つがる西北五地域社協職員31名(オンライン参加)

26. 中泊町権利擁護センター運営事業

1 広報機能

(1) チラシ作成

- ・チラシを作成し、関係機関等へ配布した。
- ・中泊町社協だより令和6年3月号へ「権利擁護センター」記事を掲載した。

(2) 研修会等での周知

- ・令和6年1月10日開催の「地域ケア推進会議」において、「権利擁護センター」についての事業説明、並びに「成年後見制度」と「日常生活自立支援事業」の違いについて説明を行った。

2 権利擁護の相談機能・権利擁護支援チームの形成支援機能・自立支援機能

(1) 権利擁護支援の相談機能

- ・権利擁護センターの相談件数 4件
うち、2件は検討・専門的判断会議を開催し、支援方法について検討した。
残りの2件については、相談保留と自己解決となった。

(2) 権利擁護支援チームの形成支援機能・自立支援機能

- ・検討・専門的判断会議の開催

日 時 令和6年2月27日(火) 10:00～

場 所 中泊町総合福祉健康センター「湯らぱーく」

検討事項 権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断

検討件数 2名

(3) 協議会(町で設置)

- ・第1回中泊町権利擁護協議会

日 時 令和5年9月4日(月) 10:00～

場 所 中泊町役場本庁舎2階 「委員会室1」

内 容 委嘱状交付、町長あいさつ、委員の紹介、
中泊町権利擁護協議会の会長・副会長の選出について、
中泊町権利擁護センターの運営状況について、各委員と所属組織
の役割について、権利擁護支援に係る相談・連携体制について、
その他

- ・第2回中泊町権利擁護協議会

日 時 令和6年3月21日(木) 10:00～

場 所 Zoomによるオンライン会議

内 容 中泊町権利擁護センターの運営状況について、
身寄りがない人を支える地域づくりについて
身元保証問題、見守り体制、終活支援

(4) その他

関係機関との協力・連携、会議等への参加

・つがる西北五圏域権利擁護研修会

日 時 令和5年7月31日(月) 13:30～

場 所 五所川原市生き生きセンター

講 演 「中核機関設置における自治体と社協の役割」

講 師 愛知県豊田市福祉部福祉総合相談課権利擁護支援担当長
元厚生労働省 社会・援護局

地域福祉課成年後見制度利用促進室 係長 安藤 亨 氏

・成年後見事業連絡協議会

日 時 令和6年2月26日(月) 10:00～

場 所 Zoomによるオンライン会議

内 容 講義①「青森家庭裁判所管内における

成年後見制度の利用状況等について」

青森家庭裁判所 主任書記官 工藤 章 氏

「任意後見制度」の概要

青森公証人合同役場 公証人 中川 一人 氏

情報交換

①法人後見事業の実施体制について

②その他

成年後見事業の取り組み状況について

・課題や要望等

・市町村等職員実務能力向上研修

日 時 令和6年2月20日(火) 9:30～

場 所 Zoomによるオンライン研修

内 容 講義 「成年後見制度の基礎」

大谷法律事務所長 弁護士 大谷 直 氏

説明 「後見申立関係書類の記載について」

青森家庭裁判所 書記官 蓮潟 裕之 氏

首長申立事例報告

①六戸町地域包括支援センター 総括主幹 赤平祐奈 氏

②藤崎町福祉課 福祉係長 村上知広 氏

・西北五圏域権利擁護センター研修会

日 時 令和6年2月20日(火) 14:00～

場 所 五所川原市市民学習情報センター大教室

内 容 講義 「日常生活自立支援事業と成年後見制度の違い」

つがる市社会福祉協議会 地域支援課総括係長
加賀谷 恵美 氏

「成年後見制度と行政との関わり」

五所川原市役所地域包括支援課 地域包括支援係長
福井 裕也 氏

「成年後見制度と法律の関わり」

わかば法律事務所（青森オフィス）所長
葛西 祥子 氏

・青森県成年後見制度全体協議会

日 時 令和6年3月25日（月）13：30～

場 所 Zoomによるオンライン会議

内 容 市町村における体制整備及び県の取組等の状況、
成年後見制度に関するアンケート結果、
令和6年度スケジュール、意見交換等

27. 郡社協事業

(1) 北津軽郡社会福祉協議会総会への参加

◇開催期日 令和5年8月16日（水）

◇開催場所 鶴田町保健福祉センター「鶴游館」

◇参加者 15名参加（中泊町理事・代議員・事務局）

(2) いきいきグラウンドゴルフ北郡選手権大会への参加

◇開催期日 令和5年9月27日（水）

◇開催場所 鶴田町「鶴寿公園」

◇参加者 中泊町9名参加

(3) 北津軽郡社会福祉大会への参加

◇開催期日 令和6年1月12日（金）

◇開催場所 中泊町総合文化センター「パルナス」

◇参加者 31名参加（中泊町表彰者、理事、監事、評議員、事務局）

◇被表彰者 表彰の部

橋本美津男 高橋良子 藪田由比子 鎌田義孝 阿部一男
今涉 磯野譲 長内エツ子 東山綾子 野上一幸 熊木敏彦
長内富夫 青山修 角田貴代栄 佐藤久美子 今修子

(4) いきいき囲碁・将棋・ゴニンカン大会への参加

- ◇開催期日 令和6年3月19日(火)
- ◇開催場所 中泊町総合文化センター「パルナス」
- ◇参加者 中泊町28名

28. 北つがる地区社協事業

(1) 北つがる地区療育キャンプ「愛の輪ひろば」

- ◇開催期日 令和5年7月29日(土)
- ◇開催場所 中泊町折腰内海水浴場
- ◇参加者 中泊町0名

(2) 北つがる地区レクリエーション「ゆきん子のつどい」

- ◇開催期日 令和6年3月3日(日)
- ◇開催場所 つがる市森田健康福祉センター「あーすとびあ」
- ◇参加者 中泊町1名

29. 県社協他

(1) 青森県障害者スポーツ大会

- ◇開催期日 令和5年8月27日(日)
- ◇開催場所 新青森県総合運動公園補助陸上競技場
- ◇参加者 中泊町1名

(2) 青森県社会福祉大会への参加

- ◇開催期日 令和5年10月23日(水)
- ◇開催場所 リンクステーションホール青森
- ◇被表彰者 県社協会長表彰
藤崎正則 新岡ふみえ 石川美穂子 角田好隆 角田志保子
赤石一樹 今暁子 北島真知子

30. 地域福祉座談会の開催

町内5カ所(中里・武田・内潟・小泊・下前地区)を巡回し、福祉情報の提供や社協が行う事業のPRを行うとともに、地域における福祉課題などについて、住民の皆さんとともに話し合う機会を持つ。

※地域連携ネットワーク構築事業(地域貢献活動連絡協議会)と併催で実施。

- 3 1. 中泊町老人クラブ連合会（事務局）
 - ・中里支部、中里支部女性部、小泊支部
- 3 2. 中泊町身体障害者福祉会（事務局）
- 3 3. 中泊町母子寡婦福祉会（事務局）
- 3 4. 中泊町遺族会（事務局）
- 3 5. 中泊町ボランティア連絡協議会（事務局）
- 3 6. 北郡老人クラブ連合会（事務局）
- 3 7. 北津軽郡母子寡婦福祉連合会（事務局）
- 3 8. 青森県共同募金会中泊町共同募金委員会（事務局）
- 3 9. 中泊町生涯現役いきいき活躍プロジェクト協議会（事務局）
- 4 0. 中泊町除雪レスキュー隊（事務局）
- 4 1. 中泊町ハチの巣レスキュー隊（事務局）
- 4 2. 中泊町地域貢献活動連絡協議会（事務局）
- 4 3. 地域密着型サービスの外部評価訪問調査 0件（調査員 3名）

4 4. 理事会、監事会、評議員会の開催

開催期日	場 所	内 容	結 果	出席者等
5. 5.30 31	中央公民館	監事会 令和5年1月～3月までの会計書類及び事業の監査 令和4年度事業実績及び決算（計算書類・付属明細書） 関係の監査	指摘事項 なし	監事3名
5. 6.12	中央公民館	理事会 報告第1号 会長の職務執行状況の報告について		理事9名、 監事2名

		<p>告及び審議について</p> <p>② 令和4年度職員研修結果報告及び令和5年度職員研修計画について</p> <p>③ つがる西北五社会福祉協議会災害時相互応援協定について</p>		
5. 6.28	中央公民館	<p>理事会</p> <p>議案第1号 社会福祉法人中泊町社会福祉協議会会長、副会長2名の選定について</p>	原案同意	理事12名、 監事3名
5. 8.18	老人福祉センター	<p>監事会</p> <p>本会事業等の説明、社会福祉法人会計の内容、その他令和5年4月～令和5年6月までの事業及び経理状況の監査</p>	指摘事項 なし	監事2名
5. 10.10	中央公民館	<p>理事会</p> <p>報告第1号 会長の職務執行状況の報告について</p> <p>議案第1号 第8回中泊町社会福祉大会被表彰者等の表彰審査について</p>	原案同意	理事10名、 監事2名
5. 12.15	老人福祉センター	<p>監事会</p> <p>本会事業等の説明、社会福祉法人会計の内容、その他令和5年7月～令和5年9月までの事業及び経理状況の監査</p>	指摘事項 なし	監事3名
6. 1.15	中央公民館	<p>理事会</p> <p>報告第1号 会長の職務執行状況の報告について</p> <p>議案第1号 社会福祉法人中泊町社会福祉協議会定款の一部変更(案)について</p> <p>議案第2号 令和5年度第2回評議員会の招集(案)について</p>	原案同意 〃	理事10名 監事2名
6. 1.24	中央公民館	<p>評議員会</p> <p>議案第1号 社会福祉法人中泊町社会福祉協議会定款の一部変更(案)について</p>	原案同意	評議員21名
6. 3.11	中央公民館	<p>理事会</p>		理事11名、

		報告第1号 会長の職務執行状況の報告について 議案第1号 社会福祉法人中泊町社会福祉協議会定款の一部変更(案)について 議案第2号 令和5年度社会福祉事業収支補正予算(案)第2号について 議案第3号 令和6年度事業計画(案)について 議案第4号 令和6年度社会福祉事業収支予算(案)について 議案第5号 令和5年度第3回評議員会の招集(案)について 議案第6号 役員等賠償責任保険の加入(案)について 議案第7号 社会福祉法人中泊町社会福祉協議会重要職員の選任(案)について	原案同意 〃 〃 〃 〃 〃 〃	監事3名
6.3.14	老人福祉センター	監事会 本会事業等の説明、社会福祉法人会計の内容、その他 令和5年10月～12月までの事業及び経理状況の監査	指摘事項 なし	監事3名
6.3.27	総合文化センター パルナス	評議員会 報告第1号 社会福祉法人中泊町社会福祉協議会重要職員の選任について 議案第1号 社会福祉法人中泊町社会福祉協議会定款の一部変更(案)について 議案第2号 令和5年度社会福祉事業収支補正予算(案)第2号について 議案第3号 令和6年度事業計画(案)について 議案第4号 令和6年度社会福祉事業収支予算(案)について	原案同意 〃 〃 〃	評議員24名

45. 総務、地域福祉、介護保険部会

- ◇開催日 令和5年7月13日(木)
- ◇開催場所 中泊町中央公民館

46. 関係機関、団体連携等各種会議

地域包括ケア会議、駅ナカ「にぎわい空間」管理運営委員会 等

公共施設管理運営事業関係

指定管理者制度

1. 老人福祉センター管理運営事業 ※R6.1.31を以って指定管理業務終了

◎老人入浴日

毎週月曜日（内潟地区）、火曜日（中里地区）、水曜日（武田地区）に福祉バスで送迎、入浴時間を午前9時から午後1時までとし、60歳以上の方にお風呂の無料開放を実施。（対象地区は年度ごとに変更。）

◇開放日数 125日

◇利用者数 4,577名（男性1,766名、女性2,811名）

◎一般開放

月、火、水、金曜日は、午後4時から午後9時。木、土、日曜日、祝日は、午後1時から午後9時までとし、有料（大人250円、中人150円）で開放。

（原則、毎月第1木曜日を休館日とする）

◇営業日数 297日 休館日数 9日

◇利用者数 19,485名（男性9,511名、女性9,974名）

◎部屋の貸し出し

◇月別利用状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出件数	6	5	5	6	8	6	4	7	5	4	0	0	56

※令和4年度 貸出件数 57件

2. 高齢者生活福祉センター管理運営事業（生活支援ハウス）

- ・高齢者生活福祉センター管理運営
- ・風呂開放事業の実施（無料開放日）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者（男）	20	19	20	17	16	20	17	19	20	19	18	20	225
利用者（女）	33	33	28	30	20	30	25	22	29	32	32	26	340
計	53	52	48	47	36	50	42	41	49	51	50	46	565

※令和4年度 利用者（男） 249名・利用者（女） 354名・合計 603名

・生活支援ハウス部門（10部屋）（実績）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運営日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
入居者数	4	4	4	4	4	4	4	3	3	2	2	2	平均3.3
利用者日数	120	124	120	124	124	120	103	90	68	62	58	62	1,175
居室稼働率	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	33.2	30.0	21.9	20.0	20.0	20.0	平均32.1%

※令和4年度 運営日数 365日・利用者日数 1,484日、居室稼働率 40.7%

福祉推進事業関係（受託事業）

1. 配食サービス事業

概ね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯と認められる者を対象に、1日1食定期的に自宅へ配食し、当該利用者の安否確認を実施。

◇利用者実数 8名

◇月別実施状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	52	68	62	60	58	47	49	47	17	17	19	50	546

※令和4年度 実施回数 532件

2. 高齢者寝たきり防止事業（あやめの会） ※R5年度を以って事業終了

（中泊町介護予防・日常生活総合事業通所型サービスA事業）

高齢者ができる限り介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした老後生活を送れるよう支援する。

◇月別実施状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	4	3	5	4	4	4	4	3	3	2	4	4	44
利用者数	24	16	28	21	21	22	24	16	14	10	20	20	236

※令和4年度 実施回数 41回・延べ利用者数 222名

3. 高齢者の生きがいと健康づくり事業（中泊町老連中里支部宝寿大学事業）

高齢者の知識及び経験を生かし、生きがいと健康づくりのため多様な社会活動を通じ、老後の生活を豊かなものとするとともに明るい長寿社会づくりに資することを目的とする。

◇月別実施状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
参加人数	83	77	83	119	56	66	70	73	118	70	90	87	992

※令和4年度 参加人数 887名

4. 地域の見守り活動推進事業（ほのぼのコミュニティ21推進事業）

誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域福祉の中核である社会福祉協議会に「見守りネットワークコーディネーター」を配置し、地域のボランティアによる協力体制、近隣のふれあいたすけあい活動を推進。

◎ほのぼの交流協力員

◇配置数 86名 48グループ

◇交流対象世帯数 293世帯

5. 生活支援体制整備事業

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療、介護のサービス提供のみならず、生活支援サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目的とする。

(1) 駅ナカ学校運営支援

◇月別実施状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用者数	12	15	51	13	0	30	0	28	13	11	12	18	203

※令和4年度 実施回数10回・延べ利用者数203名

介護サービス事業関係

1. 居宅介護支援事業

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用者数	69	73	76	72	76	74	74	74	79	73	77	71	888

※令和4年度 利用者数 883名

2. デイサービス事業

◇主な実施行事

誕生会（4回）・クリスマス会・節分・ひな祭り 等

(1) 通所介護事業、通所型サービス（介護保険事業）

◇営業日数及び利用者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
営業日数	21	22	22	22	22	22	22	21	22	20	21	22	259
実利用者	50	48	51	51	50	50	50	46	46	44	46	49	平均 48
延利用者	328	329	343	330	294	295	300	298	279	254	291	281	3,622

※令和4年度 営業日数 258日・延利用者 3,759名

(2) 障害者デイサービス事業（障害者自立支援事業）

◇営業日数及び利用者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
営業日数	21	22	22	22	22	22	22	21	22	20	21	22	259
実利用者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	平均 0
延利用者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※令和4年度 営業日数 258日・延利用者 0名

(3) 生きがい活動支援通所事業

◇営業日数及び利用者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
営業日数	21	22	22	22	22	22	22	21	22	20	21	22	259
実利用者	10	10	12	10	10	10	10	10	10	8	9	8	平均 9.8
延利用者	37	41	46	35	32	39	36	35	29	27	26	29	412

※令和4年度 営業日数 258日・延利用者 734名

3. ホームヘルプサービス事業

(1) 訪問介護事業、訪問型サービス（介護保険事業）

◇営業日数及び利用者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
実利用者	38	44	46	45	45	42	46	45	48	41	44	43	平均 44
延利用者	270	291	283	274	262	277	282	262	261	314	324	322	3,422

※令和4年度 延利用者 3,645名（中里・小泊合算分）

(2) 居宅介護事業（障害者自立支援事業）

◇営業日数及び利用者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
実利用者	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	平均2
延利用者	24	28	27	28	28	28	28	26	29	27	24	26	323

※令和4年度 延利用者 345名（中里・小泊合算分）

(3) 介護・生活支援ホームヘルパー派遣事業

◇営業日数及び利用者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
実利用者	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	平均0.3
延利用者	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	4

※令和4年度 延利用者 5名（中里・小泊合算分）

4. 認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護

（グループホームしおさい）（指定管理者制度）

◇営業日数及び利用者数（1ユニット＝9人）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
実利用者	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	平均9
延利用者	270	279	270	279	279	270	279	270	279	279	261	279	3,294
居室稼働率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	平均100%

※実利用者数は月途中の入退所があるため9人とは限りません。

※令和4年度 営業日数 365日、延利用者数 3,285名、居室稼働率100%

5. 患者等移送事業

高齢者等単独で移動が困難な人であって、単独では公共交通機関を利用することの困難な人に対し、居宅と医療機関との間の移送及び介護サービスを連続して行うことにより、引き続き地域での在宅生活が維持できるよう支援することを目的とする。

◇月別実施状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
介護輸送	25	33	27	30	33	31	31	33	30	22	25	29	349
ケア輸送	6	6	7	4	7	5	7	4	10	2	5	6	69
合 計	31	39	34	34	40	36	38	37	40	24	30	35	418

※令和4年度 介護輸送 406回・ケア輸送 121回・合計 527回

*介護輸送 … 訪問介護利用者が「通院等乗降介助」サービスで利用できる移送業務。当会に登録した白ナンバー自動車並びに運転登録されたホームヘルパーが運転業務を行う。

(要介護者が利用できる介護保険サービス)

*ケア輸送 … 青ナンバー自動車並びに二種免許所持者による移送業務。

(要介護者以外の方も利用できるサービス)